

こども

子供のインターネットバイブル

あんない

案内いたします

せんせい

すばらしい先生、
イエスさま



ぶん
文: Edward Hughes

え
絵: Byron Unger; Lazarus

かいさくしゃ
改作者: E. Frischbutter; Sarah

ほんやくしゃ
翻訳者: Yuko Kajiki

監修者: Dan Ellrick

しゅっぱんしゃ
出版社: Bible for Children

www.M1914.org

©2008 Bible for Children, Inc.

きよか たにん う かぎ はなし また
許可: 他人に売らない限り このお話のコピー、又はプリントは、
きよか
許可されています。





イエスさまほど

せんせい
すばらしい先生は、
ほかにありません。たくさ

き
ひとひと
んの人々が、イエスさまのおはなしを、聞きにやっ
てきます。「あわれみぶかく、やさしく、しんせつでありな
さい。」イエスさまは、こう言われました。ほかの人たち
は、きらったり、キズつけたりするかもしれせん。

かみ
たす
でも、神さまが、ちゃんとまもり、助けてくださる
のです。





イエスさまは、たくさんのこと
を、おしえてくださいました。
かみ ひとびと
た。神さまの人々は、ちょう
いえ なか
ど家の中のろうそくのほのお
せかい
のよう。この世界をてらしだ
しているのです。どんなに
くら なか
まっ暗のへやの中でも、
いっほん ひかり
もし、一本のろうそくの光
があれば、どうですか。どん
なにちがうことでしょう！





イエスさまのじだい、

ひとひと

かみ

しん

ある人々は、わざと、神さまを信じ、
つかえているようなふりをしました。

ひと

その人たちは、

ひと

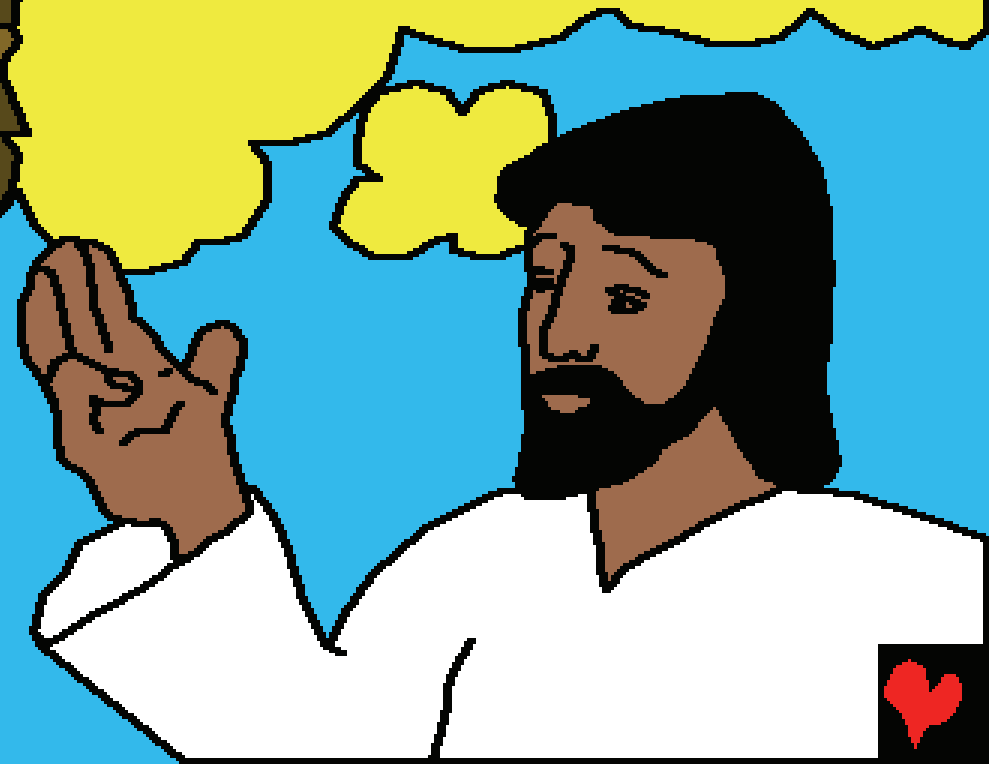
かね

びんぼうな人にお金をあげるとき、

おお

おと

だれかに大きな音で、トランペットを、
ふかせました。





なぜなら、みんなに、
じぶん よ 自分みの良いいおこないを見てもらいたいからです。
そこで、イエスさまが言われました。
ひと よ 「人みに良いいことをするときは、
だれもに見られないところで、行いなさい。
かみ そうすれば、神かみさまが、
ほめてくださるだらう。」



イエスさまは、お祈りについても、同じことをおしえられました。ある人々は、わざと、とてもにぎやかな町かどで、祈りました。なぜなら、みんなにお祈りしているところを、見てもらいたいからです。その人たちは、神さまのことは、どうでもいいのです。

ただ、ほかの人々が、自分のことをどう思うかを、気にしているのです。イエスさまは、その人たちのことを、こうよばれました。「ぎぜんしゃ」ってね。つまり、ほかの人に、自分をよく見せようとしている人ですね。



イエスさまは、おしえられるとき、よく自然のできごとを、^{しぜん}使いながらはなされ
^{つか}ました。たとえばね、^{そら}空の^いとりを、^みゆびさして言われましたよ。「^{てん}とりを、^{とう}見て
ごらん。あなたの天のお父さまは、^{かみ}とりにえさをくたさっているでしょう。

だから、しんぱいしないで。神さまは、もちろん、あなたがたにも、
ちゃんとくたさるのです。」



イエスさまは、つづけて言われました。「あのお金もちのソロモン王も、野にさい
ているユリの花みたいに、うつくしくきかざることは、できなかつたでしょう。
だから、もし、神さまが、野の草にきせてくださるのなら、あなたがたにも、
きせてくださらないはずがないでしょう。」

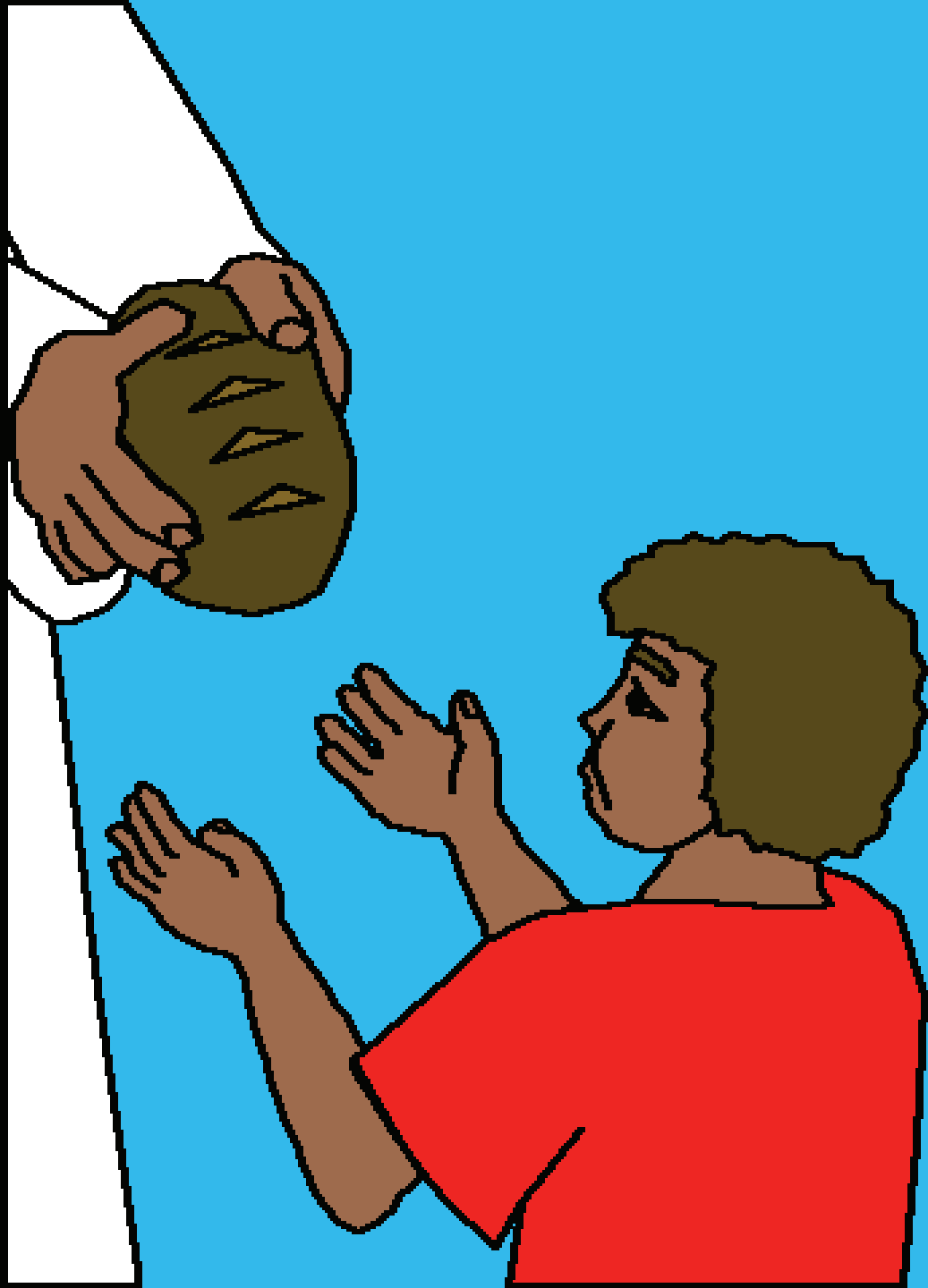


イエスさまは、このように^い言って、神さまを^{かみ}信じることを、おしえていらっしや
います。^{かみ}神さまは、わたしたちが、^{しん}ひつようなものは、^{ようい}すべて用意してくださる
のですね。



「もし、あなたが、兄弟のことを、わるいかわるくないかとさばくなら、それは、ちょうど、兄弟の目から、小さなおがくずを取ろうとしているようなもの。ほんとうは、自分の目の中に、ものすごく大きな木のぼうが、入っているのね。」イエスさまは、こう言われました。たぶん、これを聞いた人々は、くすくすわらったことでしょう。けれども、イエスさまの言われたいみを、もっとよく考えなければなりません。わたしたちは、自分のことは、気がつかないものです。





イエスさまは、^い言われました。

「^{かみ}たすけてくださいって、神さま
におねがいしなさい。」こどもた

^{とう}ちが「お父さん、おなかがすいた
よ。パンがたべたいなあ。」

^いと言ったとき、お父さんは、^{とう}

パンのかわりに、^{いし}石をあげるで

^{とう}しょうか。いえいえ、お父さん

は、とびきりおいしいパンを、く

^{かみ}ださるでしょう。神さまも、お父

さんとおなじ。おねがいする人た

^{ひと}ちには、とてもよいものを、く
ださるのです。



イエスさまは、ほんとうにすばらしい先生。あるとき、にせの先生について、
い ^き 言われました。「気をつけなさい。かれらは、ただ、ヒツジの毛皮をつけてい
るだけ。でも、ほんとうは、オオカミ！」みなさん、よく見てごらん。

^{せんせい} にせの先生が、^い どのように生きているかをね。
^み それを見れば、すぐばれてしまうのですよ。



あるときイエスさまは、^{かみ}神さまのことばにしたがう人々について、おしえてくだ
^{ひと}さいました。その人たちは、^{いわ}ちょうど岩の上に^{うえ}家をたてる人^{いえ}のよう。^{ひと}ひどいあら
^{みず}しがやってきて、水があふれましたよ。



いえ ひと
さて、家は？もちろん、だいじょうぶ。びくともしませんね。では、おろかな人
が、たてた砂の上の家は、どうなったでしょうか。ひどいあらしがやってきて、
びゅうびゅうと風がふきました。さて、家は？あれあれ、ばらばらですよ。な
ぜって、その家の土台が、よわかったからですね。イエスさまは、言われまし
た。「神さまのことばにしたがわない人々は、ちょうど砂の上に家をたてる人の
よう。」



イエスさまのおはなしをき聞いて、人々は、ほんとうにびっくりしましたよ。
なぜって、そのようなおはなしは、いままで、

きいちども聞いたことがなかったからです。

みんなは、よくわかりました。ただ、

かみ神さまのことばを、き聞いているだけじゃ、
じゅうぶんじゃないのです。

いちにち 一日、いちにち 一日、かみ神さまのこと
ばどおりに、したがって
いかなければってね。



せんせい
すばらしい先生、イエスさま

かみ み せいしょ する
神さまの御ことば、聖書に記されているおはなしです。

ふくいんしょ しょう しょう しょう ふうくいんしょ しょう
マタイによる福音書 5 章 — 7 章、ルカによる福音書 6 章

み ひら ひかり あた
あなたの御ことばが開かれると、光が与えられます。

しへん
詩篇 119:130



おわり



せいしょものがたり わたし かみ
この聖書物語は、私たちをつくってくださったすばらしい神さまについて、
おはなししています。神さまは、あなたが、神さまのことをしてほしいと、
おも
思っていらっしゃるのです。

かみ わたし かみ
神さまは、私たちが、よくないことをしてしまったことを、していらっしゃいます。それを、神さま
は、罪とよばれています。その罪のむくいは、死しです。

かみ あい ひとり こ
けれども、神さまは、あなたをとも愛していらっしゃいますので、ただ一人のみ子イエスさまを、こ
よ おく つみ じゅうじかじょう な
の世に送ってくださいました。そしてあなたの罪のために、十字架じ上で亡なられたのです。けれども
それから、イエスさまはよみがえられ、天国てんごくのいえへ、もどられたのですね。もし、あなたがイエスさ
まを信しんじ、ゆるしてくださいとおねがいするなら、イエスさまは、ゆるしてくださいます！イエスさま
いま ところ き なか す
は、今、あなたの所へ来て、あなたのところいの中に住んでくださいます。そして、いつまでもイエスさ
まといっしょいに生きることができますよ。

もし、あなたが、これがほんとうだと信しんじるなら、神さまにこう言いってください。
あい かみ わたし かみ しん ひと わたし つみ な
愛あいする神さま、私わたしは、あなたが神さまと信しんじます。あなたは人となり、私たちの罪のために亡なくなっ
てくださいました。そして、よみがえって、いま生いきて
いらっしゃいます。どうか、私わたしのところいの中いに来きて、罪をゆるしてください。それで、私わたしは今、あた
らしい命いのちをいただけます。そして、いつか、あなたの所ところへ行いき、いつまでもあなたといっしょいに
ことこができるいのです。あなたにしたがえますよう、あなたの子として生きることができますよう、たす
けてください。アーメン

せいしょ かみ ふくいんしょ
まいにち、聖書をよみ、神さまとおはなししましょう！ ヨハネによる福音書3：16

